

Project Name

備中玉島の綿で玉島を真白にする③

備中玉島・コットンロードに1000本の綿が咲く

私たちは備中玉島で観光ガイドをしています。玉島の目玉には温泉も劇場もありません。しかし北前船の港として、備中綿で栄えていたというすばらしい歴史があります。そこで「備中玉島を綿で白くしよう」をキャッチフレーズに立ち上がり、玉島円通寺、CottonRoadに綿を1000本植えました。すると観光客が増えてきたのです。修学旅行生も楽しみにしてくれるようになりました。現在は綿栽培の作業量が増え、身障者グループにもお願いし、地域の利益にもつながっています。

また、小学校に備中綿の出前講座を行っており、小学校でも綿を育てて観察しています。収穫した綿を使用して糸繰勉強会もしています。糸繰から、染色、機織りまで和気あいあいと知っている人が講師を務め、楽しく活動しています。今年は新たにCotton(100%)Paper(綿でできた紙)を開発しました。幼稚園、小学校、図書館、公民館などで「Cotton Art」を楽しんでいます。

綿の見頃は8月終わりから9月、倉敷まちづくりびと展が開催されるころです。円通寺公園の静かな雰囲気もいいですし、お食事は国民宿舎良寛荘があります。名物の篠うどんもあります。これからも一人でも多くの観光客の方々においでいただけるよう頑張っていきます。



Group Name

NPO 法人備中玉島観光ガイド協会

平成19年に玉島を訪れる観光客をご案内するために設立されました。会員数30名で良寛さんの修業した「備中玉島円通寺」、戊辰戦争遺跡「西爽亭」を中心にご案内しています。平成22年から、かつて玉島を支えた文化である「備中綿」に取り組んでいます。

【お問合せ】E-mail…hirokun1195@gmail.com 担当者名…西廣行

Web…<http://blogs.yahoo.co.jp/hiroyuki1195/folder/1606791.html>



事業概要

事業の目的

備中玉島を綿で真っ白にし、PRして全国から観光客を誘致する。備中綿の伝承をする。

活動内容

- 1: 備中綿の栽培
- 2: 糸繰勉強会で糸繰染色など
- 3: 小学校・高校へ出前講座
- 4: 綿関連商品の開発
- 5: 備中綿種苗の無償配布
- 6: 備中綿のディスプレイで玉島を装飾
- 7: 東日本大震災支援

団体からのメッセージ

綿を育ててみたい方、観光ガイドをやってみたい方、事務処理を手伝ってくださる方お待ちしております。

私たちが大切にしていること…お客様との約束、一緒に汗を流す方、会員同士の友愛、協力、敬老などごく当たり前のことを大切にしたいと考えています。

この活動を通じて得たもの…一番は多くの仲間ができたことです。互助精神の活動を通じて、よく考えゆっくり、的確な行動ができるようになりました。

